

冬の電気代の節約術は『窓リフォーム』で!

今すぐ診断!

補助金・省エネシミュレーション



コロナ禍で
おうち時間が増え
電気代も高くなった!

電気代が
また値上げ!?

将来も考えると、
窓もリフォーム
しておけば良かった…
と後悔しないために

冬の電気代は、
夏より高くて
ツライ!

今が
チャンス!

え〜! 窓を改善すると電気代も節約?

更に、今なら補助金が利用できます!

Before

電気代が高くなる
何故?

熱が逃げる ●いつも高めの設定温度で
エアコンを付けている?
●部屋が寒くて、エアコンの効きが悪い?

開口部
58%

冬の暖房時(昼)は、
開口部から58%も
熱が流出します

冷気が侵入 ●窓辺で冷やされた空気が冷たい風となって
部屋に流れ込み暖房の効きが悪い?

After

電気代が高くなる原因は
「窓」が影響しているかも?

エアコンの設定温度を上げなくて
いいから電気代も助かるわ

冷気が入らず、足元の冷えがなくなったわ

賢い節電対策は

1 今ある窓の内側に 内窓「インプラス」

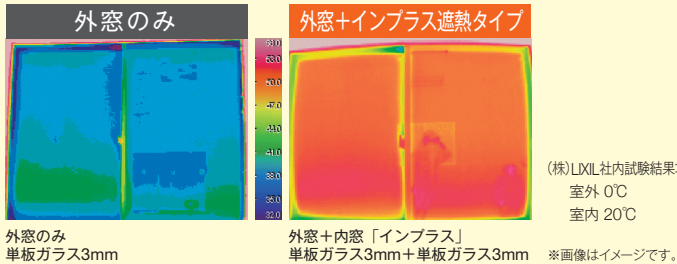
1窓1時間
ほどで
施工完了!



内窓は優れた断熱性で冬に大きな効果を発揮します。高断熱 Low-E ガラスの内窓を使用することにより、外からの日差しの暖かさを効率的に取り込め、光熱費が低減できます。



冬季における窓の室内側温度の比較



2 今ある壁を壊さず 簡単に取り替える「リプラス」

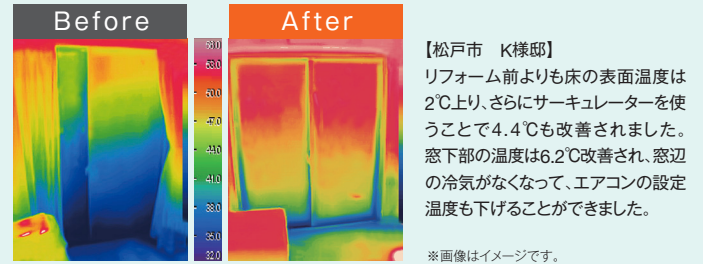
1窓半日
ほどで
施工完了!



家が古くなり、窓の建て付けが悪くなると、気密性が低くなって、すきま風が入り込み室内が寒くなってしまいます。気密性の高い断熱窓に変えると、見た目も、快適さも、使いやすさもグッとアップします。

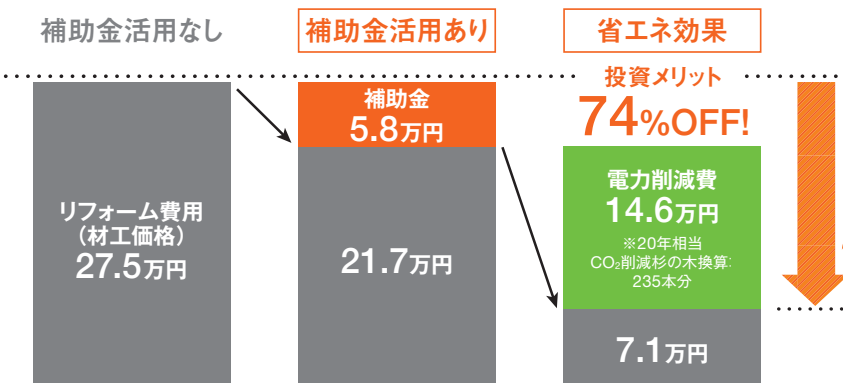


冬季における窓の室内側温度の比較



窓の節電リフォームは補助金活用で断然お得!

冷暖房費高騰の時代~コスト削減効果



冷暖房費の高騰が避けられない時代に
補助金活用で費用を削減

こどもみらい
住宅支援事業活用と
省エネ効果で
74%OFF!

内窓設置内容:
大2窓(2.8㎡以上)
中1窓(1.6~2.8㎡)
※日よけは含まれていません
※SIMheatによる試算で20年相当の効果となります。算出方法は下記参照
※参考価格は公益財団法人北海道環境財団が既存住宅における断熱リフォーム支援事業における内窓の価格を標記しています。
※【算出方法】リフォームを検討するお施主さまの住宅の窓がアルミサッシ+単板ガラス、玄関ドアが非断熱仕様だと想定し、居室の9窓に内窓が設置される場合の省エネルギー基準地域区分「6地域」を代表地域としたCO₂排出削減効果をCO₂削減貢献量として算定しています。住宅の間取りは「自立循環型住宅への設計ガイドライン」の標準住宅の温暖地モデル(2階建て木造住宅、延床面積120.08㎡、18窓)を想定しています。
※最終的な補助金や参考価格を保証するものではありません。

1分で
カンタン
CHECK!

窓リフォーム
省エネ補助金
3030-3030



おうちで選べる、相談できる。

LIXILオンラインショールーム

スマホやPCなどでショールームコーディネーターと相談できます

3D画面上で
完成予想イメージ・お見積作成

360°ショールーム展示写真
充実のコンテンツで商品をご紹介します



https://www.lixil.co.jp/showroom/online_customer_service/